



SKY-Heli mini に搭載

DJI MATRICE に搭載



LI AIR V

UAV 3D マッピングシステム

LiAir V

LiAir Vは、GreenValley International (GVI) によって設計および製造された、軽量のUAVまたはsUASを搭載したLiDAR調査機器です。このシステムはLivox Mid-40レーザーセンサーを備えており、GVIのLiAirシリーズで最もコスト効率の高いLiDARシステムの1つです。この軽量の3D測量およびマッピングペイロードは、DJIのMatrice 210、210 RTKおよび600シリーズプラットフォームを念頭に置いて設計されました。LiAir Vは、非常に正確な3D点群データを提供でき、林業を含むさまざまな業界のアプリケーションに最適です。



製品仕様

レーザーセンサ	Livox Mid-40
距離精度	± 2 cm
スキャンレンジ	90 m @ 10% reflectance
	130 m @ 20% reflectance
	260 m @ 80% reflectance
システム精度	± 5 cm
POSシステムの パフォーマンス	姿勢: 0.008° (1σ)
	方位角: 0.038° (1σ)
内部メモリー	128 GB
利用可能なポート	イーサーネット
重量(バッテリー除く)	1.0 kg
寸法(メインユニット)	125*70*116 mm
ルートプランニングソフト	LiPlan (専用ソフト)
取得/PP POSソフトウェア	LiAcquire web と LiGeoreference
スキャン角	38.4°
スキャンレート	100,000 pts/s



設定・GNSS / INS後処理ソフトウェア

LiAcquire Webバージョンは、システムパラメータの設定、稼働状況の監視、システムのアクティブ化などに使用されます。

LiGeoreferenceはGNSS / INSデータを処理して、cmレベルの精度でスキャン軌跡を生成し、それを使用して点群と画像を地理参照し、パフォーマンス評価のための品質レポートを出力します。



ミッション計画ソフトウェア

LiPlanは、LiAirシリーズ用に設計されたUAV地上局アプリケーションです。LiPlanは、ユーザー定義の関心領域と測量パラメーターに従って飛行経路の生成を自動化し、ワンボタンの離陸設計により、LiPlanは、校正用の8字操縦とデータ取得の飛行経路を自動操縦で飛行します。